



極限の多色・超短パルスレーザーの発生とその最先端科学技術への応用

研究代表者：今坂藤太郎 IMASAKA Totaro



ベンチャーキャピタルの支援を受けるため、開発した多色レーザーを国際新技術フェアにおいて展示・実演



児童の科学啓蒙活動のための多色レーザーディスプレイ装置（レインボースターズ）が日本科学未来館に展示施設として設置



多色レーザーと光ファイバーディスプレイと組み合わせるため、クレーン車で作業を始めたところ



九州大学と統合予定の九州芸術工科大学と連携し、1年生の創成型科目「君はピカソを越えられるか？（多色レーザーディスプレイ）」を実施



フリージャーナリストのKatzmanとZubritskyが米国化学会のAnalytical Chemistry誌に数頁に渡り紹介しているRainbow Starsの解説記事。本現象の発見の様子、意義、工業技術への応用などについて纏められている。